

YUASA
HIROGAWA
FD

湯浅広川消防組合では
女性消防士が活躍しています。

消防職員を目指す
女性のみなさまへ

なぜ消防士になろうと思った？

私が消防に興味を持つようになったのは、東日本大震災がきっかけです。テレビで見た地震による災害に対する恐怖や災害予防の重要性を改めて知ることができたからです。

私は有田で生まれ育ち、過ごしてきました。この有田は沢山の思い出や大切な人たちの居る街です。そのかけがえのない街を守ることに貢献したいと考え、災害への対応や防災、また人命救助の専門である消防を志望しました。

女性消防士のいいところは
どんなこと？

消防の仕事というと、体力重視の男仕事というイメージが強いですが、決してそのようなことはありません。消防の業務は、女性が活躍する分野がたくさんあります。例えば、公衆浴場や女性トイレなど、女性にしか入れない場所では、女性消防職員が率先して活動しています。小さな女の子や女性の方と接する時など、男性消防職員には無い気くばりや優しさで対応できると考えています。



湯浅広川消防組合では男性だけでなく
女性職員も募集しています。